

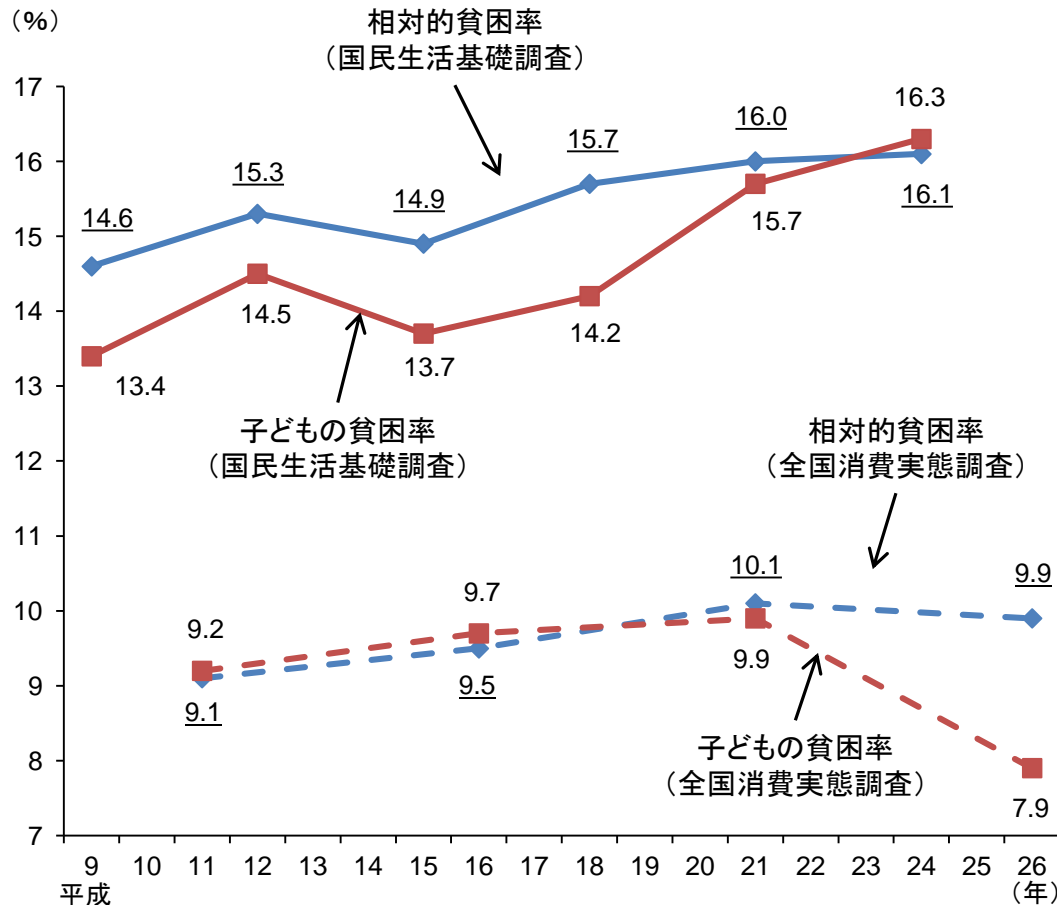
1 貧困率の状況

- 国民生活基礎調査による日本の「相対的貧困率」は、16.1%、「子どもの貧困率」は、16.3%となっている(平成24年)。
- 全国消費実態調査による日本の「相対的貧困率」は、9.9%、「子どもの貧困率」は、7.9%となっている(平成26年)。

※1:相対的貧困率とは、等価可処分所得(世帯の可処分所得を世帯人員の平方根で割って調整した所得)の中央値の半分の額(貧困線)に満たない世帯員の割合をいう。

※2:子どもの貧困率とは、17歳以下の子ども全体に占める、貧困線に満たない17歳以下の子どもの割合をいう。

■ 貧困率の推移 ■



■ 貧困率の国際比較(2014年) ■

相対的貧困率(%)			子どもの貧困率(%)		
順位	国名	割合	順位	国名	割合
1	アイスランド	4.6	1	デンマーク	2.7
2	デンマーク	5.4	2	フィンランド	3.6
3	チェコ	6.0	3	アイスランド	5.6
4	フィンランド	6.8	4	ノルウェー	6.8
5	ノルウェー	7.8	5	韓国	7.1
6	フランス	8.0	5	スイス	7.1
7	スロバキア	8.4	7	スウェーデン	8.5
7	ルクセンブルク	8.4	8	アイルランド	9.1
7	オランダ	8.4	9	ドイツ	9.8
10	スイス	8.6	9	スロベニア	9.8
11	スウェーデン	8.8	11	イギリス	9.9
12	アイルランド	8.9	12	オーストリア	10.2
13	オーストリア	9.0	13	チェコ	10.3
14	ドイツ	9.1	14	オランダ	11.2
15	スロベニア	9.5	15	フランス	11.3
16	ニュージーランド	9.9	16	ハンガリー	11.8
17	ベルギー	10.0	17	ルクセンブルク	12.4
18	ハンガリー	10.1	18	ベルギー	12.5
19	イギリス	10.4	19	ニュージーランド	12.8
20	ポーランド	10.5	20	オーストラリア	13.0
21	カナダ	12.6	21	ポーランド	13.4
22	オーストラリア	12.8	22	スロバキア	13.5
23	イタリア	13.3	23	エストニア	14.3
24	ポルトガル	13.6	24	ラトビア	15.4
25	ラトビア	14.1	25	日本	16.3
26	韓国	14.4	26	カナダ	16.5
27	ギリシャ	15.1	27	イタリア	17.7
28	スペイン	15.9	28	ポルトガル	18.2
29	日本	16.1	29	ギリシャ	18.7
30	エストニア	16.3	30	メキシコ	19.7
31	メキシコ	16.7	31	アメリカ	20.2
32	チリ	16.8	32	チリ	22.5
33	トルコ	17.2	33	スペイン	23.4
34	アメリカ	17.5	34	イスラエル	24.3
35	イスラエル	18.6	35	トルコ	25.3
OECD平均		11.4	OECD平均		13.3

(注)両調査の相対的貧困率の違いについては、全国消費実態調査で収入の低いサンプルが少なく、国民生活基礎調査で収入が低いサンプルが多い等の分析結果が示されている。
(出所)厚生労働省「国民生活基礎調査」、総務省「全国消費実態調査」を基に作成

(注)2014年又は最も2014年に近い年の数値(日本は2012年)
(出所)OECD Income Distribution Databaseを基に作成